

令和元年第5回定例教育委員会会議録

1 開催日	令和元年9月24日(火)	
2 開催場所	市役所東庁舎大会議室	
3 出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 山 田 周 司 委 員 齋 藤 由 美 委 員 伊 藤 敬 一 委 員 伊 藤 和 子	
4 欠席した委員	なし	
5 説明のため に出席した 職員	教 育 部 長 伊 藤 武 志 こども未来部次長 櫻 井 克 匡 学校給食課長 愛 野 恭 彦 学校教育課長 堀 田 正 二 学校教育課主幹 兼 子 正 己 東部市民センター所長 高 木 美穂子 北里市民センター所長 平 岡 麗 子 図 書 館 長 山 田 久 こども政策課青少年育成係長 小 林 美 香 教育総務課庶務係長 林 孝 政	教育部次長(学校教育担当) 高 木 大 作 教育総務課長 小 川 正 夫 学校給食課主幹 小 川 敬 介 学校教育課管理指導主事兼主幹 加 藤 和 昭 まなび創造館長 恒 川 正 樹 味岡市民センター所長 岩 田 奈穂美 スポーツ推進課長 武 市 礼 子 新図書館建設推進室長 矢 本 博 士 幼児教育・保育課係長 葛 谷 博 士
6 本委員会書記	教育総務課庶務係主査 遠 山 史 織	教育総務課庶務係主任 古 澤 裕美子
7 報告及び連 絡事項	報告第 1号 行政文書の開示について 報告第 2号 行政文書の開示について 連 絡 事 項 10・11月行事予定 報告第 3号 行政文書の開示について 報告第 4号 令和元年度全国学力・学習状況調査について 報告第 5号 小牧市教員の多忙化解消プランについて 報告第 6号 行政文書の開示について 報告第 7号 行政文書の開示について 報告第 8号 行政文書の開示について 報告第 9号 行政文書の開示について 報告第10号 行政文書の開示について 報告第11号 行政文書の開示について 報告第12号 第30回小牧シティマラソン大会の開催について 報告第13号 第38回小牧市民駅伝競走大会の開催について	

報告第14号	小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について
報告第15号	行政文書の開示について
報告第16号	行政文書の開示について
報告第17号	行政文書の開示について
報告第18号	行政文書の開示について

<開会 午後 3時00分>

公開会議

○教育長（中川宣芳）

ただいまより令和元年第5回定例教育委員会を開催いたします。

本日につきましては、傍聴のお申し出がありませんでしたので、ご報告をさせていただきます。

それでは、8月7日開催の令和元年第2回臨時教育委員会の会議録及び8月9日開催の令和元年第4回定例教育委員会の会議録につきましては、お手元にお示しのとおり、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、会議録は承認とさせていただきます。

続きまして、私のほうから、教育長報告をさせていただきます。

市内小中学校の2学期がスタートして、間もなく一月が過ぎようとしているところでございます。2学期のスタートとともに、今年も昨年と同じように非常に強い台風が日本を襲って、千葉県内を中心にして甚大な被害を与え、学校教育にも少なからず影響を与えているところでございます。未だに復旧がままならない状況にありますが、いち早く復旧の目途が立つように、私どもも強く祈るばかりでございます。

そういった中で、小牧市におきましては、先週の土曜日には、市内中学校の体育大会が行われました。台風の影響で天候も心配されましたが、全校予定どおり実施することができました。

また、その日の夕方から行われました薪能につきましても、3年ぶりに小牧山にて行うことができ、幻想的な雰囲気の中、多くの人々に楽しんでいただけたものと私は確信しております。

来週末には小学校の運動会も予定されております。小学校も天候を気にしながら準備を進めており、子どもたちがそれぞれの役割等を担い、準備してきた行事でありますので、達成感の得られる行事であってほしいと願うものであります。

私からの報告は以上でございます。

続いて、部長報告をお願いします。

伊藤教育部長。

○教育部長（伊藤武志）

それでは最初に、9月の議会関係について報告させていただきます。

9月3日と4日の2日間にわたり一般質問が行われ、教育委員会関係では、2名の議員から質問がありました。

答弁書の写しは、次回の定例教育委員会で配付させていただきます。

9月9日には、文教建設委員会が開催され、教育委員会関連のものとして請願1件が審

議され、請願は採択と決しました。その後、引き続き予算決算委員会文教建設分科会が開催され、一般会計補正予算と平成30年度決算が審査されました。

これらは、9月12日開催の本会議で、いずれも原案のとおり可決されました。

また、9月12日の本会議最終日には、新小牧市立図書館建設工事のうち、建築工事請負変更契約の締結についての議案を上程しましたが、文教建設委員会の審査の後、可決されました。

続きまして、来年度予算の編成方針について報告させていただきます。

令和2年度の小牧市の予算編成方針が9月9日に決定されました。その内容を要約して申し上げます。

平成30年度の決算では、市税収入が2年連続の増収になったが、今後については、法人市民税の一部国税化及び法人税率引き下げの影響などにより、予断を許さない状況である。また、少子・高齢化の進展で、扶助費などの社会保障関連経費が増加していくほか、幼児教育・保育無償化に伴う負担の増加や、公共施設の建て替えや改修に要する経費が今後必要となるなど、本市の財政状況は徐々に厳しさを増していくことが見込まれる。

そこで、令和2年度の予算編成に当たっては、限られた財源を最大限有効に活用する観点から、重点施策には重点配分するとともに、徹底した事務事業の見直し、経費の節減、合理化を行うこととする。施策目的の達成に向け、より効果の高い事業に重点配分するために、事業予算を増額する場合は、各部が主体的かつ責任を持って、既存事業の見直し等により必要な財源を確保することを前提とするなど、創意と工夫を凝らして予算編成を行うこととするとの方針であります。

教育委員会としましても、この方針に従って、令和2年度の予算編成に望みたいと考えております。

次に、要望書が1件と陳情書が1件提出されておりますので、参考にお手元に配付をさせていただきます。

報告は以上であります。

○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

続いて、通常であれば議題のほうに入るわけですが、本日は議題がございません。

早速、報告・連絡事項に入りたいと思います。

はじめに、教育総務課、お願いします。

小川教育総務課長。

○教育総務課長（小川正夫）

それでは、報告第1号「行政文書の開示について」、ご報告をさせていただきます。

資料はございません。

8月7日付けで、名古屋市にございます法人1社から、令和元年7月10日が落札決定日の小木小学校図工室、理科室排水改修工事の金入り設計書の開示請求がございました。

この開示請求に対しましては、8月22日付けで開示の決定を行いまして、請求者の方に通知をいたしました。

続きまして、報告第2号、報告第3号、報告第6号、報告第7号、報告第8号、報告第9号、報告第10号、報告第11号、報告第15号、報告第16号、報告第17号、報告第18号「行政文書の開示について」であります。

こちらの12件につきましては、同一案件でございますので、合わせて報告をさせていただきたいと思えます。

こちらについても資料はございません。

令和元年8月30日付けで、市外在住の方から、5点の開示請求がございました。

内容につきましては、1としまして、市内全施設における市が保有するテレビ台数が分かる文書、台帳等と、各テレビの購入時の購入契約書もしくは購入日のわかる文書。

2といたしまして、1のテレビのうち、現在、NHKと受信契約をしているものについて、その全ての放送受信契約書。

3としまして、市名義で保有または契約している全てのワンセグ、フルセグ機能のついた携帯電話及びスマートフォン及びタブレットの契約書もしくは台数、購入年月日が分かる文書。

4としまして、市が保有する全公用車のうち、ワンセグ、フルセグ機能付きカーナビがある車両の台数もしくは各カーナビの購入日がわかる文書。

5としまして、3と4について、現在、NHKとワンセグ、フルセグ受信について受信契約をしているものについて、その全ての放送受信契約書、という開示請求がございました。

この開示請求に対しましては、2から5については、対象文書不存在のため、1の市内の全施設における市が保有するテレビの台数が分かる文書、台帳等と、各テレビの購入時の購入契約書もしくは購入日の分かる文書についてのみ、小中学校や給食センターなど、教育委員会の各課が所管する施設で保有するものについて、9月12日付けで開示の決定を行いまして、請求者の方に通知をしたところでございます。

次に、連絡事項、10・11月行事予定でございます。

1ページをお願いいたします。

10月の予定でございます。

7日月曜日は、後期の学校訪問が始まります。

10日木曜日は、尾張部都市教育長会議が弥富市総合社会教育センターで開催されます。

2ページをお願いします。

23日水曜日は、愛日地方教育事務協議会が春日井市役所で開催されます。

30日水曜日は、午前9時から定例の教育委員会を404の会議室で開催をいたします。
3ページをお願いいたします。

11月の予定でございます。

4ページをお願いいたします。

20日水曜日は、午後2時から定例の教育委員会を301会議室で、午後3時から教育懇談会を601の会議室で開催いたします。

10月・11月の行事予定は以上になります。

以上、報告・連絡事項とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

続いて、学校教育課、お願いします。

加藤学校教育課管理指導主事兼主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（加藤和昭）

それでは、学校教育課から、報告第4号について、私から報告をさせていただきます。

報告第4号「令和元年度全国学力・学習状況調査について」であります。

5ページ、6ページをご覧ください。

A3の折り込みをしてあるものですが、お願いをいたします。

今年の4月18日に小学校6年生、中学校3年生を対象として実施をした学力・学習状況調査について、小牧市全体の状況を把握し、5ページに小学校、6ページには中学校の分析をしたものがまとめてあります。

それぞれ各教科の結果から、今後取り組む授業改善のポイント、学習態度、生活態度の状況を質問紙調査からという形でまとめてあります。

これまでとの変更点としましては、国語と算数、数学は、前年度まで基礎知識を問うA問題、活用力をはかるB問題に分かれて実施をしておりましたが、今回から統合して、知識と活用力を一体的に捉える問題構成となっております。さらに、中学校3年生において、初めて英語が実施をされました。

各教科の結果を見ますと、国語、算数の各教科で、小・中学校とも全国、県とほぼ同等の結果が出ております。また、英語につきましても、ほぼ全国、県と同等の結果という形になっております。

英語では、初めて行ったわけですが、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの4つの技能が試された問題構成となっており、聞くこと、書くことが高い正答率となりました。

また、話すことの調査につきましては、各学校のパソコン教室で、パソコンに生徒の音声を録音する方法で実施をしております。全体での実施ではないため、今回については参考値という取り扱いになっております。

今後の指導改善のポイントとしては、各教科ごとに今後取り組むべきポイントについて書いてあります。

また、質問紙調査のところですが、ICT機器を授業でもっと活用したいかという質問に対しましては、小中学校ともに多くの児童生徒の意欲が高いことが分かりまして、今後小牧市としてICT機器の積極的な活用に努めていきたいと考えております。

今後、学校ごとの結果も分析して、その対策をまとめて、12月の初旬には保護者向けに公表する予定であります。以上です。

○教育長（中川宣芳）

堀田学校教育課長。

○学校教育課長（堀田正二）

続きまして、報告第5号「小牧市教員の多忙化解消プランについて」をご報告いたします。資料の別冊1をお願いします。

別冊1の1ページ、2ページが概要版であります。

次のページ、表紙から始まりまして、13ページまでございますが、こちらが本冊になります。

このプランは、小牧市教員の多忙化解消プラン策定委員会を設置し、5月と6月に開催し、意見をいただきながら策定したものであります。

内容につきましては、概要版の方で説明をさせていただきます。

最初に趣旨であります。3行目、教員の長時間労働を改善することによって、教員が一人一人の子どもに丁寧に関わりながら、教員本来の業務に専念し、健康で意欲的に働き続けることができる環境づくりを進めていくためのプランとしております。

考え方といたしましては、3つの視点がございます。

1つ目は、仕事の全体量の削減、2つ目は、仕事にかかる所要時間の短縮、3つ目は、人の増員であります。

目標につきましては、令和元年度は、勤務時間外の在校時間が月80時間を超過している教員の割合を小中学校ともにゼロ%を目指します。

令和2年度は、国の働き方改革の動向を踏まえ、新たな目標を設定することとしております。

方法につきましては、四角の枠の中に4つの取組みの柱を示しております。

裏面をお願いします。

4つの柱に分類しまして、具体的に取り組む内容を記載しております。

1つ目の柱、長時間労働の是正に向けた在校時間管理の適正化では、上から3つ目の丸、学校閉校日の設定、その下、電話の受信を控える時間の設定というのがございますが、これは今年度から先行実施をさせていただいたところであります。

右側の2つ目の柱、業務改善に向けた学校マネジメントの推進では、特に1つ目の丸、学校の業務改善目標の位置づけの明確化というのがございますが、各学校がその年に重点的に取り組むことを明確にして、一つずつ実践していくということが、このプランの推進

の鍵になっていくと考えております。

下の左側、3つ目の柱は、部活動指導に関わる負担の軽減であります。1つ目の丸、休養日及び活動時間についての方針とあり、これにつきましては、平成29年度の2学期から着手をしており、現在も継続的に取り組んでいるものであります。

4つ目の柱は、業務改善と環境整備に向けた取組みであります。2つ目の丸、小牧市教育委員会が実施する学校訪問、研究委嘱方法の見直し、これにつきましては、5月、6月に開催をいたしました検討委員会の意見を踏まえ、追加した取組みであります。

既にこの中で着手している取組みもございますが、今後、校長会議等を通じて、各学校へ周知を行い、教員の意識改革を図ってまいります。

また、ホームページ等で保護者の皆さん、地域住民の方々にもPRを行いまして、ご理解とご協力をいただきながら、これまでに積み上げてきた小牧市の教育活動の質を落とすことなく、多忙化の解消を図っていきたいと考えております。

説明は以上です。

○教育長（中川宣芳）

続いて、スポーツ推進課、お願いします。

武市スポーツ推進課長。

○スポーツ推進課長（武市礼子）

スポーツ推進課から、3点、ご報告を申し上げます。

はじめに、報告第12号「第30回小牧シティマラソン大会の開催について」であります。

7ページをお願いいたします。

第30回小牧シティマラソン大会につきましては、開催日は令和2年1月26日日曜日、パークアリーナ小牧を発着点とした周回コースで、10キロ、5キロ、2キロのジョギングの3部門で実施をいたします。参加者の受付は、パークアリーナ小牧の窓口においては10月1日から10月20日まで、インターネット受付が10月21日から11月10日までとなります。

参加者申込数が、5キロの部が1,000人、10キロの部が3,000人に達した時点での締め切りとなりますが、ジョギング部門は人数制限を行いません。

次に、報告第13号「第38回小牧市民駅伝競走大会の開催について」であります。

9ページをお願いいたします。

開催日は12月8日日曜日、パークアリーナ小牧を発着点として、東部丘陵地を駆け抜ける全長約25キロメートルのコースで、一般・高校の部は5区間、中学男子、中学女子の部は8区間として実施をいたします。

市民駅伝大会の参加受付は、パークアリーナ小牧において行い、11月3日が締め切り日となっております。

次に、報告第14号「小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可について」でござ
います。

12ページをお願いいたします。

小牧市ペタンク協会から、第20回愛知県ペタンク選手権大会への後援名義使用申請が
あり、許可をいたしました。

この大会は、10月14日に南スポーツセンターで開催されます。

スポーツ推進課からは以上です。

○教育長（中川宣芳）

報告・連絡事項は以上でございますが、何かご意見・ご質問がありましたらお受けいた
します。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、他にご発言もないようですので、ここで、令和元年10月20日をもちまし
て任期を終えられます齋藤委員より、一言ご挨拶をいただきたいと思ひます。よろしくお
願ひします。

○委員（齋藤由美）

2期8年にわたり、教育長をはじめ、教育委員の皆様方や、事務局の皆様方には大変お
世話になりました。ありがとうございました。

教育委員という身に余る大役を仰せつかり、戸惑う私を温かく迎え入れてくださいまし
た。このような温かい雰囲気きふきが小牧の教育の発展の原動力になっていると思ひています。

また、このような機会を与えていただきましたことことに對しまして、心より感謝を申し上
げ、御礼を申し上げます。皆様のご健康とさらなるご活躍を心よりお祈り申し上げ、甚だ
簡単ではございますが、退任の挨拶とさせていただきますと思ひます。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。

○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

齋藤委員におかれましては、2期8年にわたりまして、小牧の教育の進展のために本当
にご尽力をいただきました。私からも心よりお礼を申し上げたいと思ひます。誠にありが
とうございました。

それでは、これをもちまして、令和元年第5回定例教育委員会を閉会いたします。あり
がとうございました。

<閉会 午後 3時23分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員